

あなたと交通局



2016
9月号

9月に入り、朝晩の気温もだいぶ低くなり、過ごしやすさとともに、初秋を感じる季節となってきました。児童・生徒の皆さんは、2学期を迎え、運動会、体育祭や文化祭等に向けた練習や部活など、新学期早々、めまぐるしい日々を送っているのではないかと思います。まだまだ日中は気温が高い日が続きそうです。こまめな水分補給や休憩など、体調管理には十分留意してください。今月号では、夏休みに行った、市電や市バスの「お仕事体験」の様子等をお知らせします。



『ぼくのわたしの市電お仕事体験(整備・運転士編)』

を実施しました!!

8月3日の整備士編での体験メニューは、座学に始まり、特殊車両実演、整備工場見学及び車両整備体験(打音検査)などを行いました。工場にあるピット内に潜り、低床電車の底の構造等を見学するなど、普段はできない体験に子ども達も大はしゃぎでした。打音検査では、車両のボルトの緩みを音で聞き分ける等、気分はすっかり「ちびっこ整備士」でした。市電の安全な運行を支える大切な仕事を直接体験して、いろんなことを学んでいただけたものと思っています。



8月5日の運転士編での体験メニューは、座学、速度反応検査やアルコールチェック及び車内でのアナウンス、ドアの開閉等を行う運転士体験などで、最初は少し緊張気味の子ども達も、車両の運転席に座ると、元気いっぱいに「発車します!」や「ご乗車ありがとうございます!」とアナウンスしていました。市電を見て・触れて・楽しんでと充実した1日になったのではないのでしょうか。





『市バスお仕事体験（整備士・バスガイド体験）』

を実施しました!!

8月6日の「市バスお仕事体験」では、午前中の整備士体験において、ジャッキアップされたバスの下に潜って、大きなエンジンやシャフトを見学して、子ども達は興味津々の様子、その後、エンジンのベルト交換、点検ハンマーを使ったホイールのクリップナットの打音点検や乗務員マイクを使用したアナウンス、乗降ロドア等の車載機器の操作など盛りだくさんのメニューを体験してもらいました。特にベルト交換では、初めての体験で慣れないせいか、汗だくになりながら悪戦苦闘している姿が印象的でした。



午後のバスガイド体験では、バスガイドの心構えやお辞儀のしかた等のガイド講習、発声練習や駐車時の笛吹きなど、本格的なバスガイドの仕事を学んだ子ども達、笛を吹きながら、難しいバスの後退誘導も見事に対応し、車内では、堂々としたアナウンスを披露してくれました。



広告車両快走中!!

交通局では、市電・市バスの全面広告車両等を募集中です。「はしる広告塔・注目度抜群」の広告車両を活用してください。



【交通局総合企画課営業係 ☎257-2102】交通局HP：<http://www.kotsu-city-kagoshima.jp/>
交通局公式 Facebook：<https://www.facebook.com/kotsu.city.kagoshima>